



廃プラウォッシングニュース NO. 53号

廃プラ処理による公害から健康と環境を守る会

2009年12月15日

発行人：牧 隆三 連絡先：072-824-5963

<http://haipura.com>

廃プラ裁判 控訴審第8回公判開かれるー12月8日

柳澤幸雄・東大教授を証人採用

12月8日(火)午後2時、大阪地裁大法廷で廃プラ裁判、高裁での第8回公判が行われました。

前回、第7回公判で原告住民が証人申請をしていた方のうち、柳澤幸雄・東大教授が証人として採用されました。これは前進です。

柳澤先生の証言は4月16日(金)午後1時～5時 大阪地裁大法廷(202号)で行われます。

柳澤教授は、廃プラ工場周辺、太秦の住宅街と市役所周辺の空気を分析し、廃プラ周辺、太秦地域では、正体不明、未知の化学物質を多く検出、また、眼、鼻、喉などの粘膜刺激症状や皮膚疾患の原因とされる脂肪族炭化水素やアルデヒドを検出した結果を裁判所に提出しています。

健康第一、人権まもる裁判を

その一方、住民を診察した医師や健康被害を訴えている住民の証人は不採用とされましたが、裁判所はその理由を述べませんでした。傍聴した住民からは、「なぜ不採用なのか、理由を言ってほしい」の声がありました。

公判後、弁護士から「公害認定は時間がかかるが、皆さんはトップランナーです。一喜一憂せず、へこたれずにがんばろう」の話に、傍聴したみなさんから大きな拍手が起きました。

大義は住民にありー第8回廃プラ裁判を傍聴して

太秦中町 Y・T 生

9月27日に寝屋川市民会館大ホールにて、650名の市民が「廃プラ裁判報告会」に集い、健康被害、環境悪化、こんなひどいことを行政は放置しているのかと、強い憤りを覚え、一市民として、支援運動を続け、12月8日の第8回廃プラ裁判を傍聴しました。

裁判官は、原告側が証人申請をした5人の内、東京大学の柳澤幸雄教授のみを認め、被害を受けている住民や医師を採用しなかったことは、被害者の痛苦をどのように理解しているか、全く理解できません。

古くはチッソの水俣病、三井金属神岡鉱山のイタイイタイ病、薬害エイズ裁判、最近ではC型肝炎の被害者救済、アスベスト被害、さらには原爆病の被害補償の問題と、長きにわたり筆舌に尽くしがたい苦難の道乗り越え、今日勝利的展望を切り拓いてこられました。

「廃プラ裁判」は、公害を闘ってこられた先達の、今、生きたい、環境を良くしたい、健康を返してほしいという切実な願いを引き継ぎ、新たな未来を切り開いていく闘いであると思います。

「大義は我々にある」この立場を堅持し、今後も原告と連帯し闘っていきたくと、裁判を傍聴して、あらためて思いを抱いた次第です。

● 次回、第9回公判 1月27日(水)午後2時～30分 大阪地裁大法廷(202号)

寝屋川廃プラ公害病

わたしは、こんな症状で悩み、苦しんでいます

鼻水が止まらず、花粉症と思っていたが 太秦桜が丘 60代(男)

2年近く前、4市の廃プラ処理施設が稼働してから鼻水が止まらなくなりました。いまでは、朝起きますと、グシュクジュと水ばなが出ます。顔を洗おうと下を向けば、鼻水がぽたぽたと落ちるのです。憂うつで不愉快な限りです。最近、鼻の中がただれてきて、寝る前に必ず軟膏を塗っています。不思議な事に、寝屋川を離れると鼻水は止まります。当初、花粉症かと思いましたが、花粉が飛んでない季節でも、鼻水が1年中続いており花粉症とは思えません。

こんな症状をかかえ暮らすのは不安です 打上高塚町 60代(女)

緑も多く、終の住処に最適と思い、この地に住みました。廃プラ処理工場が稼働を始めた頃から、異臭を感じ、窓を開けて寝た翌朝は声が出ない。干したものを着ると皮膚がかゆくなる。額、鼻や口のまわりにブツブツが出来、鼻が絶えず乾燥している。めまい、ふらつき、頭痛、咳。ベランダに出たとたん目がかすんだり、とにかく体調がすぐれない。不思議なことに、この地域から離れると症状がなくなる。いつまで、こんな症状をかかえ、生活していかなければならないのかと思うととても不安です。

今までどうもなかったが 高宮あさひ丘 50代(女)

50年近く前、緑が多く空気の良いところと思い住みました。ところが、5年ほど前にイコール社、2年ほど前に4市の廃プラ処理施設ができ、空気が悪くなったと感じていましたが、昨年11月ごろから顔、手に湿疹が出来とても困っています。これまで、こんなことになったことはありません。医者で薬をもらっていますが、薬をやめると又出ます。顔の湿疹は本当にいやです。かゆいのもたまりません。早くこの施設がなくなることをのぞんでいます。

4市施設稼働後、家族全員が湿疹にただれる 太秦桜が丘 40代(女)

2年近く前、4市組合施設稼働後、家族全員が湿疹にただれ、かゆみをとまなうのでたまりません。末娘の症状が特にひどく、どうしてもかゆいところを掻いてしまい血がにじみ出るほどです。

きれいな空気を胸いっぱい吸ったらどれほど快適でしょうか。ポリポリと無意識に掻きながら眠る不安から解放されゆっくりと熟睡したいです。これが私たちの願いなのです。

*お願い—廃プラのニオイを嗅いだら市役所に電話を！

廃プラのニオイ(甘酸っぱいなどの異臭)を感じた方は、昼夜を問わず、寝屋川市に電話をし(代表072-824-1181)、環境政策課に「ニオイがしている場所、あなたの名前、電話など連絡先」を電話等で教えてください。夜間の場合、市役所受付の方に電話し、環境政策化に報告してもらうように言ってください。市役所に、住民が不快なニオイに悩まされていることが記録されます。

●寄付、カンパをして頂ける方は 郵便振替口座番号：00910-7-93521 加入者名：守る会